

SINCE 1889



ガスクロマトグラフ ヘッドスペース法を用いた残留溶媒分析

7820A Gas Chromatograph

第十七改正日本薬局方にUSP467の手法で残留溶媒分析に関する規定が記載されています。医薬品製造においてクラス1の有機溶媒の管理及び確認、定量法が規定されており、順次クラス2A&2Bの対応が求められる予定です。

〈第十七改正日本薬局方 参照〉

残留溶媒分析に適したシステムをご提案致します。



ガスクロマトグラフ 7820A
S/SL注入口
FID検出器

ヘッドスペースサンプラ 7697A
12検体or 111検体
スタンドアロンタイプ

EZChromCompact
デスクトップPC
Windows7 64bit

システム参考価格

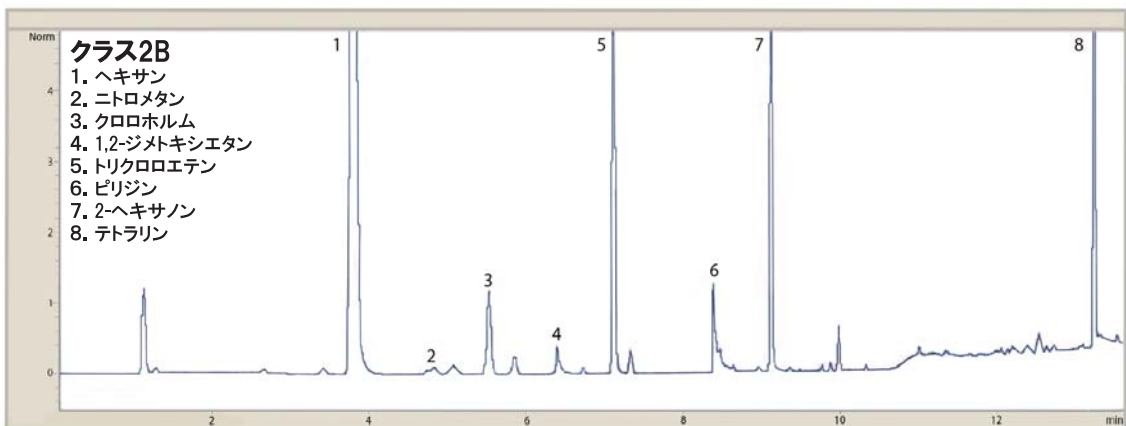
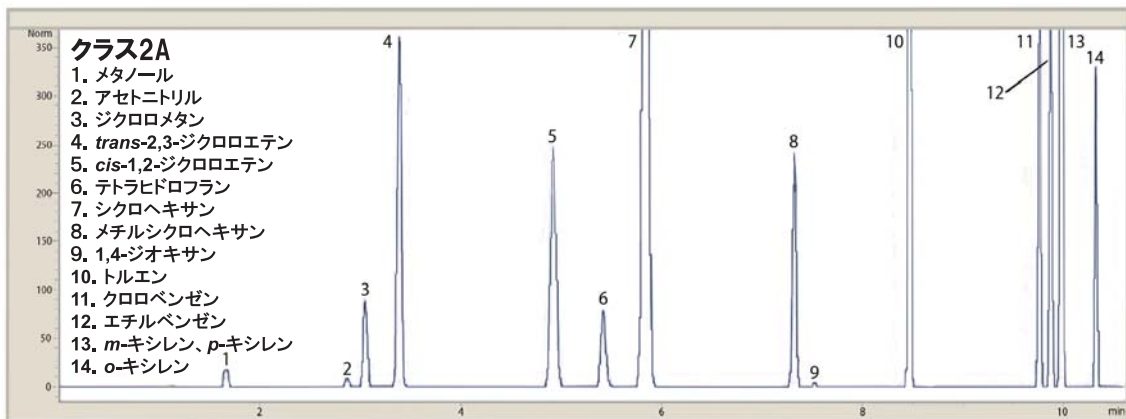
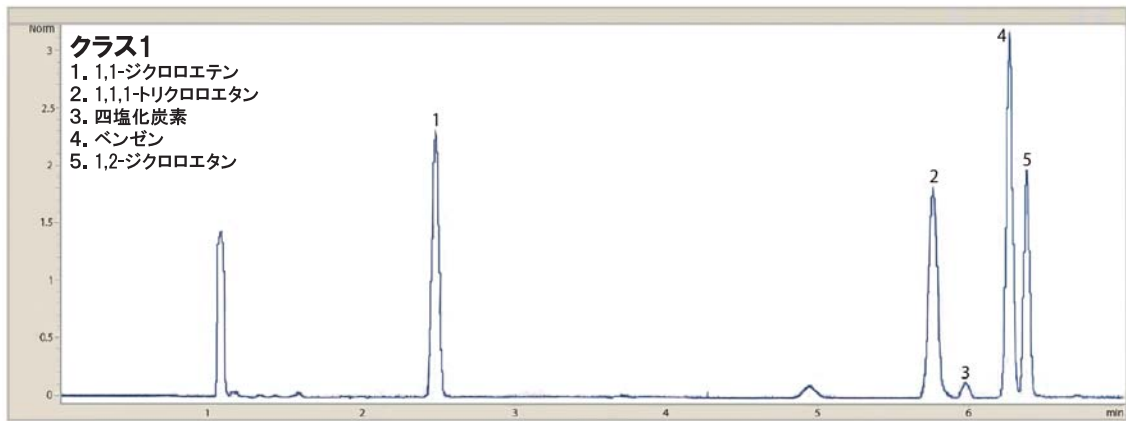
(ガスクロマトグラフ、PC、ソフトウェア、分析カラム、IQ/OQ据付費を含む)

12検体ヘッドスペースサンプラシステム **645万円(税別)**
111検体ヘッドスペースサンプラシステム **823万円(税別)**

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。

ヘッドスペース法を用いた化合物の残留溶媒分析例

USP467限界濃度のクラス1、クラス2A、クラス2B溶媒のクロマトグラム(試料:残留溶媒標準溶液)



いずれもスプリット/スプリットレス注入、ヘッドスペースサンプリング(20mlバイアル)
 【使用カラム: Agilent J&W DB-Select 624UI USP<467>30m×0.32mm×1.8 μm】

- 上記の価格には、消費税は含まれておりません。●荷造・運送・搬入・据付費は別途申し受けます。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。

SINCE 1889



科学技術の進歩・発展のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
 お客様総合サービスセンター 0120-405-525
 携帯電話からのお問い合わせ 0570-064-525
 受付時間 9:00~19:00 ※土・日・祝日・振替休日を除く
 (12:00~13:00の間も受け付けております)
 <E-mail>info@yamato-net.co.jp

www.yamato-net.co.jp

●営業・サービス拠点

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|
| 札幌 (011) 707-0371 | 千葉 (043) 241-7085 | 横浜 (045) 828-1631 | 京滋 (075) 646-5671 |
| 仙台 (022) 298-3781 | 東京 (03) 5639-7071 | 厚木 (046) 224-6911 | 関西 (06) 6101-3112 |
| 前橋 (027) 280-4650 | 東京北 (03) 5939-4761 | 長野 (026) 291-6001 | 広島 (082) 221-0921 |
| 筑波 (029) 852-3411 | 東京西 (042) 352-3211 | 静岡 (054) 288-9025 | 福岡 (092) 263-7550 |
| 北関東 (048) 642-2569 | 川崎 (044) 540-3751 | 名古屋 (052) 202-3051 | |